

## 多喜浜校区まちづくり集会 開催結果報告書

開催日時	平成22年7月5日(月)	19:00~21:00
場 所	多喜浜公民館	
参加者数	男 78人	女 37人 合計 115人



### 1. 新居浜市連合自治会設定共通課題

課題名 ( 地域見守り制度の見直しについて )

#### (質 問)

独居高齢者を地域で見守るため、見守り推進員に任命されて活動している。

本来は安否確認だけを求められているが、訪問したついでにいろいろ話をして、相談にのってあげたり、ちょっとした身の回りのお手伝いもしてあげたいが、高齢者20人に1人の推進員なので、なかなか時間が取れなく、1週間に1回の訪問も実現できない。独居高齢者は、普段話をする機会が少なく、訪問したときには、とても喜んでもらえる。推進員の数を増やすとか、地域自治会を活用した新たなしくみを作るなど、地域見守り制度の見直しをお願いしたい。

- (1) 予算を増やして、推進員の増員をできないか。
- (2) 自治会等を巻き込んだ、新たな福祉制度を作れないか。

#### (回 答):市 長

- (1) 高齢者のうち、8割の人は介護認定を受けずに地域の中で生活しています。段々高齢化とか、新居浜市全体でもそうですが、隣の事がなかなか分からないという状態になってきている。プライバシーの問題などでご近所の交流が段々希薄になってき

ているので、自然のままではなかなかそういう見守り活動が出来ないので、制度を作ってお願いをしてきております。今度、各校区からやはり見守り推進員の人数・待遇、そういうものについてのご意見が既に出ておりますし、これからも出てくると考えておりますので、全体的なまとめは18校区の校区集会が終わった後集約をしたいと思っております。今後、社会福祉協議会あるいは民生委員、支部社協、そういう皆さんと協議をして、この見守り推進委員のあり方について検討したいと思っております。

- (2) 見守り推進員の数は、現在かなり各校区でばらついてきています。校区によっては上乗せ部分と言いますか20人に一人が基本で、上乗せ部分を地区社協の活動予算の中で、活動予算を負担し対応していただいている。最初に制度を作った時からいうと、校区毎のばらつきとか、全体の足並みが違ってきているので、もう一度その整理をしたいと考えています。

## 2. 校区設定市政課題

課題名 ( 多喜浜小学校グランド照明設備等の改修について )

### (質 問)

新居浜市の学校開放の中でも多喜浜小学校のナイター設備が一番古く、昭和42年頃設営されたように思います。当時電柱4本に照明が設営され、1本の電柱には照明器具が6基設置されています。電柱の強度が弱く、強風や地震に対しては倒壊の恐れがあると伺っています。また電球を取付けている器具も大変古く、損傷が激しいため、電球が切れた時の取替え作業は、非常に危険です。多喜浜小学校のグランドは民家と隣接しているので、児童や住民にも大変な危険が伴います。なお、グランドの排水も非常に悪いので、併せて改修をお願いします。

- (1) 照明設備を新しいシステムへの更新ができないか。
- (2) 電柱を建替えるときに、防球ネットもより高い位置までカバーするよう更新できないか。
- (3) グランド排水の改修ができないか。

### (回 答): 市 長

- (1) 現在設置されたナイター照明設備の中でも多喜浜小学校の設備は古くなっており、今後、第5次長期総合計画の中で更新について検討していきたいと考えています。
- (2) 電柱を新たな設備に取り替える際には、現在の防球ネットも取り替える必要があると考えます。その際に必要な防球ネットの高さを検討し、対応したいと考えています。
- (3) グランド排水につきましては、これまでも要望があり、状態の悪いことは認識し

ております。以前にも回答しましたが、現在は校舎等の耐震補強工事を最優先に取り組んでおり、耐震補強工事期間中は、グラウンドの一部が、作業スペースや工事車両の搬入に使用されることが予測されるため、耐震補強工事完了までは、グラウンド排水工事を行うことが出来ません。多喜浜小学校の耐震補強工事は、平成23年を予定しているため、グラウンド排水工事は、全体の中でいつどうするのかを教育委員会の方で検討します。

### 3. 地域課題

(1) 課題名 (切抜地区内の災害防止対策について)

#### (質 問)

三杭川河口部分に波によって大量の土砂が打寄せられ、川から海への水の流れがせき止められ、常に川に水が溜まり、悪臭を発生しているにとどまらず、降雨時には浸水災害を引き起す危険が非常に高いので、土砂が溜まらないよう抜本的な改善をお願いしたい。(建設機械で土砂を撤去しても2週間ほどで再び溜まる)

自治会館へ進入する橋は、水路に直角にかけられ、狭くて車の進入に支障をきたしており、また水路の側面コンクリート両面がせり出して、倒壊する危険があります。自治会館は、災害時の一時避難場所になっているので、橋を斜めに増設することと、水路の改修を併せてお願いしたい。

#### (回 答): 市 長

管理者が愛媛県という事で愛媛県の担当部局の方へもう一度確認を致しました。

護岸のかさ上げの工事と合わせて、防波堤の延長化の対策と云うものを担当部局としては予算を要求していきたい、まだ新年度に向けて今の段階ですので必要性は感じていると、護岸のかさ上げに合わせた延長工事などの予算要望を、来年度に向けて行っていきたいという事のお返事をいただいている。応急的な物とか一時的な土砂除けというものは、その必要に応じて可能であるという事ですのでまたご相談を頂きたい。

進入路については現場も見ましたから、より入りやすくなるというのはよく分かるが、優先順位としてはちょっと直ぐには難しいと考える。

災害の関係でお知らせをしておくと、防災行政無線の整理というもの、つまり市役所を親局にして、避難所となる公民館とを結ぶ防災行政無線を今年度末までに整備をするという事で取り組んでおります。また阿島川などの水位観測も、水位観測カメラで監視が出来る防災行政無線とそのシステムを使った対応をしていくという事で計画をしております。

(2) 課題名 (白浜地区(唐津山集落多喜浜 4-10)の安全・防火対策について)

**(質 問)**

J R予讃線南側山手に位置し、住居戸数11戸あまりで、進入路はJR北側高低差約5mの東西の坂道であり、道幅が軽自動車がやっと通れ、登りきった所がJR踏切になっているため、生活車両、救急車や消防車などの緊急車両等の乗り入れが出来ない。住民は高齢化が進み、生活するうえで大変危惧しております。

現在、東楠崎の役所川横のJR踏切が大型車両が通れる状態になっており、東楠崎地区の役所川に橋を架け興玉神社の南側沿い(現在は畑)に道路を付けることを検討してほしい。

**(回 答):市 長**

ご提案のありました道路につきましては、地元要望の市道として新たに整備する場合、道路幅員4m以上確保できるなど市道認定の条件がありますので、詳細なことは道路課の方と打合せをしていただく必要がありますが、地元要請道路の実施には、道路になる部分の土地所有者の皆様に自治会の方で同意を得ていただき、要望書を取りまとめていただく必要があります。多喜浜校区としても大変な重要な優先順位の高いご要望だということで受け止めさせて頂きたいと思っております。今後条件整備をしていきたいと思っておりますので、今後ともご協力をお願いしたいと思えます。